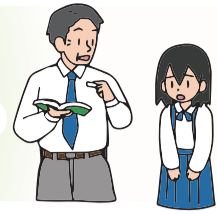




学校の先生というオシゴト



明快新聞

明快志塾
個別指導学習塾
令和三年 九月十日発行
明快志塾 編集局

学校の先生というのは、教科を指導する人なのでしようか？それとも子供たちを指導する人なのでしょう？個人的な意見としては、「そのどちらとも」という感じがします。確かに、担当する教科に責任を持って指導するというところもあるでしょう。しかし、一番大事なところは、子供たちの指導というところではないかと思えます。特に、小学校の先生と比較するとそれが明らかではないかと思えます。簡単に言うと、小学校の先生は全教科を一人ですべて指導するのです。1人で指導するのは、中

学校の先生は1つの教科を1人で指導するのです。どちらがより生徒一人一人のことを理解した上で指導できると思いますか？確かに、小学校には部活がないのに対して、中学校には部活があり、その指導をしている先生もいるということもあるでしょう。ただ、生徒一人一人を理解するには、いろいろな方面からその生徒を見る必要があると思うのです。少なくとも、自分の担当する教科だけを見るのが先生ではないと思うのです。もつと人間を見る目を養いながら、その生徒一人一人がよりよい人生を送れるような指導をすることが、先生の本当の仕事ではないでしょうか。そのために何をすべきか？そのためにどのような努力をすべきかを考えられるようにしていくことが、さらに上にいる人たちが考えることではないかと思うのです。

編集者の独り言

都立高校も含め、公立高校は非常にたくさんある。ただ、それぞれの学校のレベルに合わせた学校運営がされているのか？という点、必ずしもそうではないと思う。それは、地方の公立高校を訪問して感じたことだ。恐らく、地方の公立高校の状況がそうさせている部分もあると思うが、比較的多くの都市部の公立高校では、生徒数などで悩むことは多くないと思う。だから、どうすれば生徒数を確保できるか？というようなところで悩むことなどほとんどないのだと思う。地方の全国募集をしている公立高校の多くが、何とかして生徒数を少しでも伸ばそうと画策しているのを見ると、そういう地方の公立高校は、自らの学校をどうすれば魅力的にできるのか？どうしたら生徒が来てくれるか？ということに非常に真摯に向き合っているのだと思う。それに対して、生徒数で悩むことのない都市部の公立高校では、それを本当にきちんと考えているのだろうか？ということを感じてならない。だから、都立ならどこでもよい、という発言をする生徒に対しては、地方留学を進めるようにしている。そういう生徒の多くは、もし進学可能な都立高校に進学できたとしても、中学時代とほとんど変わらないと思う。その理由は、都市部の都立高校の有り様にある。大学進学にはかなり力を入れて、もつと自分のやりたいこと、

生徒の珍発言!?
先生「毎週月曜日にすごく鼻かんでるんだけど、何かあるのか？」
生徒A「うちの冷房-18℃に設定してるから」
先生「冷房じゃなくて冷凍だな、それ」

興味のあることを考えさせるような取り組みをしないのだ。当然ながら、そういう方向にしか高校運営に力を入れさせないようなやり方をしている教育委員会にも問題があると思う。ただ、それがすぐには変わりはない。結局、生徒がそういうマイナスの指導を受け取ることになるのだ。それならば、確実に地方留学を考えた方がきつと意味があると思うのだ。学校を選択肢は、広い方がいいに決まっている。

ハライケくん

三人娘が来る前に、ハライケくんという欠食学生みたいなヤツがいた。毎回のようにお金がないと言っていたので、ほとんど来るたびに晩御飯をおごってあげていた。その当時、かなりの頻度で日曜日にも彼に会うことがあり、その時には一緒に飲みに行っていた。飲むと必ず最初は「何でイガスにバイトに来たの？」ということ聞いていたが、何とかしてW大の教育学部に入ることが出来て、塾のバイトに応募してみたらしいのだが、何せお金がないので、まずは家の近くにある塾から応募したらしい。何だか自分とよく似ているので、よく聞いてみると、少し前まで新聞配達もしながら学費を稼いでいたとのこと。『いいねえ、そういうの。』と、自分のことはさておきつつ聞いていた(笑)。その後もハライケくんはすごく一生懸命働いてくれたので、生徒の担任も任せられるようになり、自分の学費くらいは稼げるようになったと思う。ようやく晩御飯をおごらないで済むようになったのだ。た。彼も今は一児の父。元気にやっているだろうか。



お絵かきをTシャツにできます!
画伯の新作お待ちしてます
名入れ雑貨専門店
チャージ高円寺
03-6794-8229

CRAFT BEER & CURRY
〒166-0002 東京都杉並区高円寺北4丁目2-24
電話 080-5913-8241
https://www.facebook.com/andbeerkoenji

一人でも気軽に入れる、こぢんまりとしたアツとホームな居酒屋
おすすめ、生姜串揚げ!
是非ご堪能下さい♪
ご予約お待ちしております!
TEL: 03-5373-2573
〒166-0004 杉並区阿佐谷南3-34-9 フォレストワン1F
営業時間: 18時~25時 定休日: 毎週火曜日

秋吉 赤羽店 TEL. 03-3902-8018
〒115-0045 東京都北区赤羽1-19-11 ヴェルディ赤羽101
秋吉 中野店 TEL. 03-3385-0071
〒164-0001 東京都中野区中野5-54-3 藤田ビル1F